



# 海浜美化フォーラム

2015年  
2/28

一人一人の意識改革、子孫へ良好な環境を

札幌市北区  
エルプラザ



小林三樹先生は、(公財)北海道環境財団理事長/藤女子大学客員教授で、フランス語圏アフリカ諸国の飲料水管理を所管する人材強化研修(JICA事業)を担当されています。そのため、世界中の様々な環境について造詣が深く、また環境保護について幅広い活動をなさっておりその中でも外国人等の人材育成にも心血を注いでいらっしゃいます。



講演内容は、「海は広いな大きいな…は今」のお話から始まり、特に海に関する童謡などから、海岸環境汚染の歴史を参加者に分かり易くお話しされました。

また、身近な消費生活から出る廃棄物が世界の海に繋がっていく事などから、私達一人一人が真剣に環境問題に取り組む必要性を語り、「お金よりも大切なことがある＝子孫への良好な環境」と、伊庭貞剛(1847-1926)の言葉を引用して、生命の源である海の環境を守るための講義をして下さいました。

パネルディスカッションでは当会会員・石川清氏が海の環境について話し、また、当会監事・太田実氏が、間伐ボランティアでの経験談をし、参加者からは山、川、環境を保全し、消費者一人一人が廃棄物を減らすよう心がけ、地球環境保全に繋げようなど活発な意見が出ました。



NPO法人北海道海浜美化を進める会